

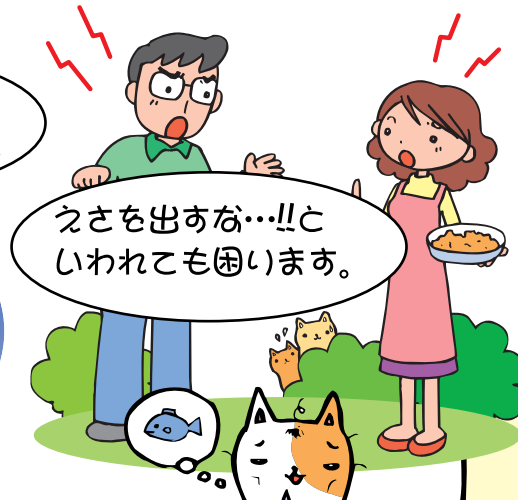


人も猫も暮らしやすい町を…  
町の中の猫を考える。

4

地域ねこ シリーズ **2** 人と猫が気持ちよく暮らす  
まちづくりのために

1



# 地域ねこのすすめ

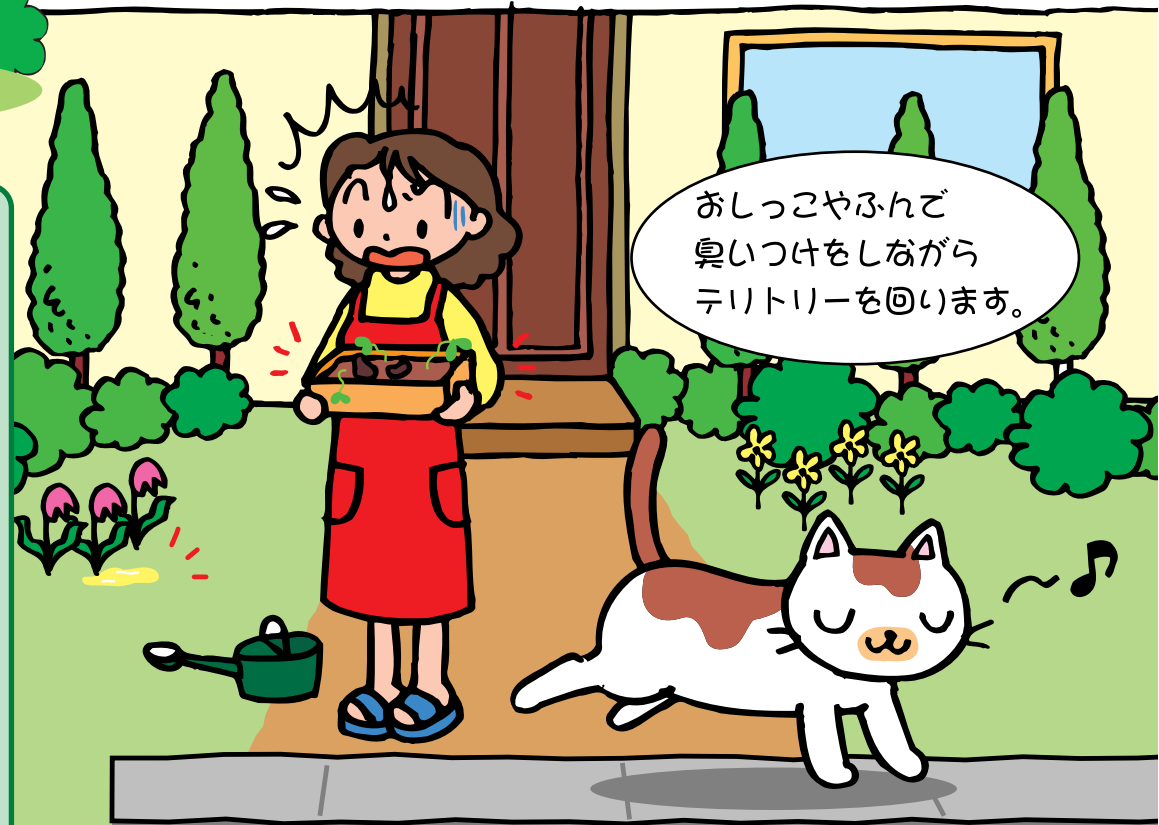
保健所には猫で被害を受けている人や、  
面倒を見ている人から苦情や相談が寄せられます。  
問題の起きた場所で話し合いをしていきます。

## 保健所では地域ねこ対策に積極的に取り組んでいます。

- ①猫の去勢・不妊手術への助成金制度があります。
- ②地域ねこ対策の話し合いを開催します。
- ③野良猫被害防止のご相談を受けます。
- ④パンフレット、ちらしなどを作成します。

猫で困った問題がおきているときは、皆様から  
のご意見をもとに話し合いをすすめます。

そのためにご協力をお願いします。また地域ね  
こ活動をしているボランティアへのご理解とご協  
力を重ねてお願いいたします。



お問い合わせ 新宿区保健所衛生課管理係 電話 5273-3148 FAX 3209-1441

編集/新宿区「人と猫との調和のとれたまちづくり連絡協議会」  
編集協力/イラストレーション © 中澤祥子・NPOねこだすけ



発行/新宿区保健所

寄せられる苦情は2種類です。

「猫が引き起こす問題、なんとかして!!」

「猫を助けたい!! でも、もうひとりでは限界!!」

困っている人やエサをあげている人たちに集ってもらい、問題点の整理と解決を目指す話し合いを進めます。町会や自治会の役員の方にもでてもらいます。

2

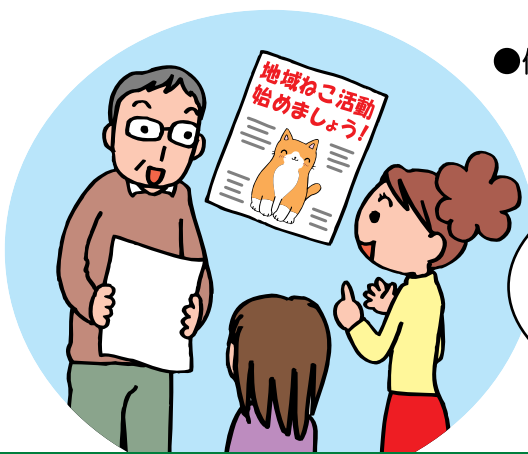
地域ねこシリーズ 2



●保健所の職員とボランティアが町や近隣の話合いの場に出席して、具体的な方法など説明をします。

●保健所にチラシがあります。

身近で暮らすひとたちと、おなじ目的にむかいます。



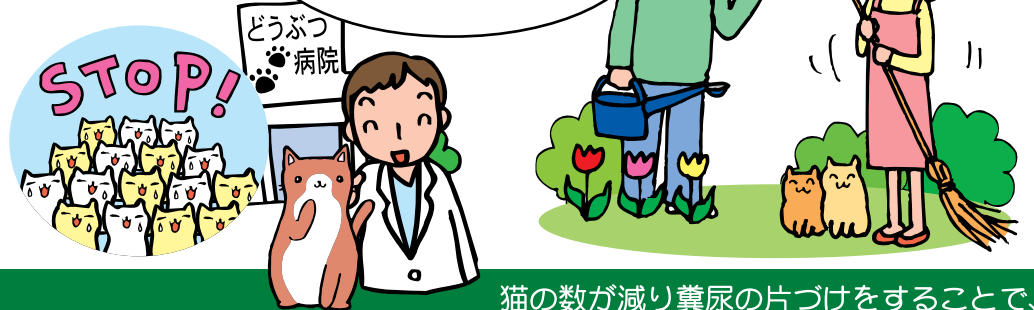
保健所では猫を駆除する事は出来ません。猫の数が減少する事で問題点の多くが解決します。

これ以上増やさないために、去勢・不妊手術をして猫の数をコントロールします。保健所では手術費の助成制度や保護用ケージの貸し出しをしています。

3



対策が根付く町には笑顔が戻ります。



猫の数が減り糞尿の片づけをすることで、地域環境の保全にも役立ちます。